

平成25年度 大阪大学理学部入学者選抜方法について

平成23年7月7日 大阪大学理学部

大阪大学理学部では、平成25年度から一般入試前期日程の変更及び新たな入試を行います。また、これに伴って、一般入試後期日程は募集を停止します。

一般入試前期日程

募集人員及び入学者選抜方法を変更します。一般入試前期日程は「一般枠」と「挑戦枠」に区別して募集を行います。与えられた知識を吸収することだけに満足せず、自分自身の頭脳でどこまでも粘り強く考察して真理を探究・発信することを熱望する人を受け入れるため、前期日程に「挑戦枠」を導入します。

研究奨励AO入試

実験などを通して自ら考えようとする意欲に溢れて科学を楽しみ、高等学校等で優れた自主的な研究活動をした人たちを受け入れる新たな入学者選抜方法として、「研究奨励AO入試」を導入します。

国際科学オリンピックAO入試

物理学科のみで実施していた「国際物理オリンピック入試」を拡大し、理学部・工学部・基礎工学部の全ての学科が門戸を開く「国際科学オリンピックAO入試」を新たに導入します。

これらの入試の詳細は、平成24年7月に公表予定の「平成25年度大阪大学入学者選抜要項」によりお知らせしますが、決定している内容について、以下のとおり公表します。なお、「国際科学オリンピックAO入試」については、別途公表内容を確認してください。

1. 募集人員

学部	学科等	募集人員			備考		
		合計	一般入試前期日程			研究奨励 AO入試	
			一般枠	挑戦枠			
理学部	数学科	47	40	5以内	2	生物科学科はコースごとに募集します 一般入試前期日程は一般枠と挑戦枠に区別して募集します	
	物理学科	76	58	14以内	4		
	化学科	77	60	13以内	4		
	生物科学科	生物科学コース	25	20	0		5
		生命理学コース	30	24	5以内		1
	計	255	202	37以内	16		

- 〈注〉
1. 理学部の研究奨励AO入試の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試前期日程の一般枠の募集人員に加えます。
 2. 理学部の一般入試前期日程の挑戦枠の志願者数が募集人員に満たない場合、当該志願者は挑戦枠で必ずしもすべて合格者となるわけではなく、選抜の結果によります。
 3. 理学部の一般入試前期日程の挑戦枠の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般入試前期日程の一般枠の募集人員に加えます。
 4. 理学部の一般入試前期日程募集人員には、外国学校出身者（帰国子女）特別入試の募集人員若干名を含みます。
 5. 理学部の一般入試前期日程募集人員には、国際科学オリンピックAO入試の募集人員若干名を含みます。
 6. 理学部の一般入試前期日程募集人員には、私費外国人留学生特別入試の募集人員若干名を含みます。
 7. 理学部の募集人員には、学部英語コース〈化学・生物学複合メジャーコース〉特別入試の募集人員若干名を含みます。

2. 一般入試前期日程

(1) 学科等の志望

各学科（コース）の募集人員を，一般枠と挑戦枠に分けて募集します。

志願者は，以下に示す募集方法により，一般枠については，志望する学科（コース）を**必ず選択**してください。挑戦枠については，希望する場合のみ選択してください。一般枠を志望せずに，挑戦枠のみを志望することはできません。

なお，生物科学科生物科学コースは，挑戦枠の募集は行いません。

【一般枠】

4学科（数学科，物理学科，化学科，生物科学科）のうちから1学科を選んでください。ただし，生物科学科を志望する場合は，2コースのうちから1コースを選んでください。

希望があれば，第2志望として生物科学科以外の1学科または生物科学科の1コースを選ぶことができます。

なお，第2志望選択の有無は，第1志望学科（またはコース）の合否判定には影響しません。

【挑戦枠】

挑戦枠での志望学科（またはコース）は，一般枠の第1志望学科（またはコース）と同一でなければなりません。なお，第2志望の選択はできません。

(2) 入学者選抜方法

入学者の選抜は，次に示す2段階選抜により行います。

①第1段階選抜

入学志願者数が募集人員の**約3倍〈予定〉**を超えた場合は，大学入試センター試験の成績（注）の総点により第1段階の選抜を行い，その合格者について第2段階の選抜として個別学力検査等を課します。

なお，第1段階選抜は，一般枠の募集人員の**約3倍〈予定〉**を超えた場合に実施します。したがって，第1段階選抜不合格者が挑戦枠を志願している場合，挑戦枠も不合格となります。

（注）大学入試センター試験の素点の成績を用います。なお，英語については，250点満点〈筆記試験＋リスニングテスト〉を200点満点に圧縮した成績を用います。

②第2段階選抜

大学入試センター試験の成績，個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行います。

ただし，下記「(3)実施教科・科目等」に示す個別学力検査等を1つでも受験しなかった場合，選抜の対象とはなりません。

選抜は次の方法により行います。

<挑戦枠の選抜方法>

挑戦枠の受験者全員を高得点順に並べ，それぞれの学科（コース）の挑戦枠の募集人員を充たすまで合格者とします。ただし，専門数学あるいは専門理科の得点が150点に満たない場合は，挑戦枠では不合格とします。

なお，挑戦枠の不合格者は，一般枠の受験者に含めて，以下の一般枠の選抜方法により，合格者を決定します。

<一般枠の選抜方法>

①第1次判定

受験者全員を高得点順に並べ，理学部の一般枠の募集人員までの者を第1次候補者とし，第1志望の学科（コース）については，第1次候補者のうちから成績上位順にそれぞれの学科（コース）の募集人員を充たすまで合格者とします。

②第2次判定

第1次候補者のうち，第1志望の学科（コース）で合格者とならなかった者の第2志望の学科（コース）については，第1次判定で一般枠の募集人員が充たされていない学科（コース）に限り，成績上位順にそれぞれの学科（コース）の一般枠の募集人員を充たすまで合格者とします。

③第3次判定

第2次判定においても一般枠の募集人員に充たない学科（コース）がある場合は，第1次候補者に続く成績上位の者から順に，その学科（コース）を第1志望あるいは第2志望としている者をその学科（コース）の一般枠の募集人員を充たすまで合格者とします。

（注）上記第1次から第3次までの合格者判定において，若干名の合格者を付加することがあります。

(3) 実施教科・科目等

入学志願者の受験教科・科目名等 学部(学科, 専攻) 名	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目名	個別学力検査等の教科・科目等
理 学 部	<p>国 (国語) 地歴 (世B, 日B, 地理B) と 公民 (「倫, 政・経」) から 1 理 (物 I, 化 I, 生 I, 地学 I から 2) 数 (数 I・数 A) と (数 II・数 B, 工, 簿, 情報 から 1) の 2 外 (英 [リスニングテストを含む], 独, 仏, 中, 韓 から 1)</p> <p style="text-align: right;">(5教科7科目)</p>	<p>個別学力検査等【一般枠】 数 (数 I・数 II・数 III・数 A・数 B・数 C) 理 ○数学科・化学科・生物科学科生物科学コース (物 I・物 II, 化 I・化 II, 生 I・生 II から 2) ○物理学科 (物 I・物 II) と (化 I・化 II, 生 I・生 II から 1) の 2 ○生物科学科生命理学コース (物 I・物 II) と (化 I・化 II) の 2 外 (英 I・英 II・リーディング・ライティング)</p> <p>個別学力検査等【挑戦枠】 数 (数 I・数 II・数 III・数 A・数 B・数 C) 理 ○数学科・化学科 (物 I・物 II, 化 I・化 II, 生 I・生 II から 2) ○物理学科 (物 I・物 II) と (化 I・化 II, 生 I・生 II から 1) の 2 ○生物科学科生命理学コース (物 I・物 II) と (化 I・化 II) の 2 外 (英 I・英 II・リーディング・ライティング) 専門数学・専門理科【物理】・専門理科【化学】 ○数学科 専門数学 ○物理学科 専門理科【物理】 ○化学科 専門理科【化学】 ○生物科学科生命理学コース 専門理科【物理】, 専門理科【化学】 から 1</p>

(注)

【大学入試センター試験の受験を要する教科・科目名】欄

1. 教科名は次のとおり略記しています。
国(国語), 地歴(地理歴史), 数(数学), 理(理科), 外(外国語)
2. 科目名は次のとおり略記しています。
世B(世界史B), 日B(日本史B), 「倫, 政・経」(倫理, 政治・経済), 数I(数学I), 数II(数学II), 数A(数学A), 数B(数学B), 工(工業数理基礎), 簿(簿記・会計), 情報(情報関係基礎), 物I(物理I), 化I(化学I), 生I(生物I), 英(英語), 独(ドイツ語), 仏(フランス語), 中(中国語), 韓(韓国語)
3. 教科は, 大学入試センター試験上の教科区分で, 「国語」, 「地理歴史」, 「公民」, 「数学」, 「理科」, 「外国語」をそれぞれ1教科としています。
4. 「工業数理基礎」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校または文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において, これらの科目を履修した者に限りませぬ。
5. 上記の本学部が指定する大学入試センター試験の受験を要する教科・科目を1科目でも受験していない場合, 第1段階選抜及び第2段階選抜の合格者判定の対象とはなりません。

【個別学力検査等】欄

6. 教科等名は次のとおり略記しています。
数(数学), 理(理科), 外(外国語)
7. 科目等名は次のとおり略記しています。
数I(数学I), 数II(数学II), 数III(数学III), 数A(数学A), 数B(数学B), 数C(数学C), 物I(物理I), 物II(物理II), 化I(化学I), 化II(化学II), 生I(生物I), 生II(生物II), 英I(英語I), 英II(英語II)
8. 数学Bは「数列, ベクトル」, 数学Cは「行列とその応用, 式と曲線」を出題範囲とします。
9. 物理IIは「(3) 物質と原子」の「イ原子, 電子と物質の性質」及び「(4) 原子と原子核」を出題範囲から除きます。
10. 化学IIは「(2) 生活と物質」及び「(3) 生命と物質」についても, 相互に関連した問題を出題範囲とします。
11. 生物IIは「(2) 生物の分類と進化」及び「(3) 生物の集団」についても出題範囲に含めます。
12. 理学部の個別学力検査[挑戦枠]における専門数学は, 数学I・数学II・数学III・数学A・数学B・数学Cのすべてを出題範囲とします。
13. 理学部の個別学力検査[挑戦枠]における専門理科[物理]は, 物理I・物理IIのすべてを出題範囲とします。
14. 理学部の個別学力検査[挑戦枠]における専門理科[化学]は, 化学I・化学IIのすべてを出題範囲とします。

(4) 学力検査等の配点

試験区分		国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国語	専門 数学	専門 理科	合計	総計
一般枠	センター試験	150	50 (注1)				50	-	-	250	950
	個別学力検査等				250	250	200	-	-	700	
挑戦枠	センター試験	150	50 (注1)				50	-	-	250	1250
	個別学力検査等				250	250	200	300 (注2)		1000	

(注1) 「地理歴史」または「公民」のいずれか1教科の配点です。

(注2) 「専門数学」または「専門理科」のいずれか1教科の配点です。

(5) 試験時間

【一般枠】

○ 1日目

教科・科目等名	試験時間
数 学	9 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0 (1 5 0 分)
英 語	1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 3 0 (9 0 分)
理 科	1 5 : 3 0 ~ 1 8 : 0 0 (1 5 0 分)

【挑戦枠（生物科学科生物科学コースは除く）】

○ 1日目

教科・科目等名	試験時間
数 学	9 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0 (1 5 0 分)
英 語	1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 3 0 (9 0 分)
理 科	1 5 : 3 0 ~ 1 8 : 0 0 (1 5 0 分)

○ 2日目

教科・科目等名	試験時間
専門数学	9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0 (1 8 0 分)
専門理科	9 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0 (1 8 0 分)